

はじめに

■ この本は世に言う「自由英作文」の答案作成のメソッド（手法）を伝えるために書かれました。

誰もが、答案を書いている途中で経験する状態があります。それは
「次に何を書けばいいのか？」

です。このような「ネタ切れ」の状態を回避するための「知恵」と「技術」を提案してあります。

■ そのために「書くべきネタの側面」という「視点」を用意してあります。

「書くべきネタの側面」

これは答案を書いているときに、必ず誰もが経験する「思考停止の打開策」となるものです。

「語数を増やせない、どうしたらいい？」

という悩みにきっちり答えた書になっているわけです。

■ 本書に設定された「初級レベル」と「中級レベル」で十分なメソッドが手に入るようになっています。

また「上級レベル」と「最上級レベル」は、難関大学や特殊な問題に対応するように書かれています。

ぜひ本書を熟読して「スムーズに思考が展開できる」状態を作りたいと思います。

もくじ

■ Level 初級（ネタ切れ防止対策）

DAY 0	取り組む前に知っておく	4
DAY 1	「時間の側面」から考察する	12
DAY 2	「人間の側面」から考察する	20

■ Level 中級（側面変更の応用）

DAY 3	側面を利用して書く	28
DAY 4	「社会の側面」から考察する	38
DAY 5	「抽象的な問題」に取り組む	50

■ Level 上級（難問への取り組み）

DAY 6	「パラグラフ」を構築する意識を持つ	60
DAY 7	「理由」を追求する	74
DAY 8	複数の理由を書く	82

■ Level 最上級（すべての知識の活用）

DAY 9	具体例を効果的に組み込む	90
DAY 10	グラフや表の問題に対処する	100

「自由英作文」は「意見型英作文」

Explain your idea in English.
 (あなたの考えを英語で説明しなさい)

このような指示のある問題を「自由英作文」と一般的に呼びます。「自由英作文」と呼ばれてはいますが、「意見型英作文」です。

ときどき「自由だから何を書いてもOK」と思っている人がいますが、違います。大学は自由英作文とは呼んでいません。「自分の意見を展開するEssay(エッセイ)」です。

意見には説得力が必要

「意見」とは相手を納得させるために述べるもので、読んでいる人(採点する人)を「なるほど」と思わせなければ高得点は望めません。つまり「説得力」が重要な「採点基準」となるのです。

〈自由英作文とは何か〉

- ・意見型英作文
- ・説得力が勝負

説得力のある答案に「レベルの高い単語や表現は不要」です。なるべくシンプルに(できれば中学レベルの表現で)書けばOKです。簡単な単語や表現でも「すばらしい内容の答案」を書くことは十分に可能です。

問われていることに答える

問題には書くべきことについて「指示」があります。その「指示に従つて答える」のは、当然と言えば当然です。

けれども、よく見かける答案に「書いているうちに問題の指示からズレていってしまった」ものがあります。また「問題文が何であれ、自分の想いや体験を書けばよい」と考えているような答案も見かけます。

こういった答案は「自由ではない」ことを知らないことによる「NG (ダメ) 答案」です。

与えられた指示からズレてしまった答案は「0点」です。指示違反だからです。また説明に一貫性がなければ高い評価は得られません。意見には説得力が必要だからです。

〈採点対象となる答案〉

問題の指示に正確に答えたもの